

環境に関するアンケート調査 へのご協力について

日ごろ、いわき市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、「人と自然が共生するまち 循環都市いわき」の実現に向けた取組みの指針となる「市環境基本計画」を定め、これに基づき各種施策を進めております。

現在、2026（令和8）年度から現行のいわき市環境基本計画（第三次）を一部改定するための準備を進めており、市民の皆様の環境に対する意識や満足度、環境保全に関する取組みなどについて、計画改定の参考とさせていただくため、今般、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査へのご協力をお願いいたします。

令和6年12月 いわき市

- いわき市環境基本計画（第三次）については、
 - ・市ホームページから「環境基本計画」で検索
 - ・または、右のQRコードを読み取り市ホームページからご覧いただけます。



◆ ご記入にあたってのお願い ◆

- 1 ご回答は、封筒宛先のご本人にお願いいたします。ご本人が回答できない場合は、お手数ですが、ご家族の方がご回答ください。
- 2 ご回答にあたっては、**無記名**でご回答ください。返信用封筒も同様です。
- 3 ご回答は、この調査票に直接ご記入ください。
- 4 ご記入後は、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、令和6年12月27日（金）までに郵便ポストへ投函してください。（切手は不要です。）

※ 本調査は、市内にお住いの18歳以上の方から、3,000人を無作為に選ばせていただき、お送りしています。

※ ご回答いただきました内容は、個人を特定して利用することはありません。

※ 本調査について、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

【 お問い合わせ先 】

いわき市 生活環境部 環境企画課 環境企画係
電話：0246（22）7528（直通）

1 あなたご自身のことについておたずねします

回答は、番号に○をつけてください

問1 あなたの年齢についておたずねします。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|------|---|--------|---|------|
| 1 | 10歳代 | 2 | 20歳代 | 3 | 30歳代 | 4 | 40歳代 |
| 5 | 50歳代 | 6 | 60歳代 | 7 | 70歳代以上 | | |

問2 あなたの職業（生計の上で主たる職業）についておたずねします。

- | | | | |
|----|-------------------|---|----------------|
| 1 | 正規の職員・社員（常勤） | 2 | 派遣・嘱託・契約社員（常勤） |
| 3 | パート・アルバイト（常勤・非常勤） | 4 | 自営業（農林水産業含む） |
| 5 | 会社役員 | 6 | 家事専業（主婦・主夫） |
| 7 | 学生 | 8 | 無職 |
| 10 | その他（ ） | | |

問3 あなたの家族構成についておたずねします。

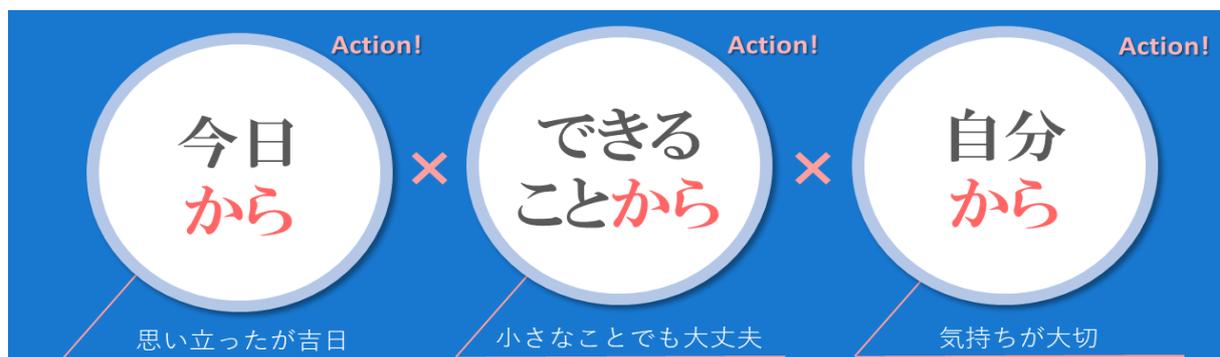
- | | | | |
|---|----------------|---|------------------|
| 1 | 単身（1人住まい） | 2 | 一世代世帯（夫婦または兄弟姉妹） |
| 3 | 二世帯世帯（親と子どもなど） | 4 | 三世帯世帯（親、子、孫など） |
| 5 | その他（ ） | | |

問4 あなたがお住まいの地区（主な居所）についておたずねします。

- | | | | | | | | | | |
|----|----|----|-----|----|--------|---|----|----|----|
| 1 | 平 | 2 | 小名浜 | 3 | 勿来 | 4 | 常磐 | 5 | 内郷 |
| 6 | 四倉 | 7 | 遠野 | 8 | 小川 | 9 | 好間 | 10 | 三和 |
| 11 | 田人 | 12 | 川前 | 13 | 久之浜・大久 | | | | |

脱炭素に取り組む「3 KARAアクション」

「いわき市脱炭素社会実現プラン」では、環境にやさしく、脱炭素につながる行動を、小さなことから実践していく「3 KARAアクション」を推進しています。



2 地球温暖化対策についてお聞きします

地球温暖化は市民にとって解決しなければならない課題であるとして、いわき市では、2050年に温室効果ガス排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指し、2030年度に温室効果ガスを2013年度から50%削減することを目標としています。

以下、地球温暖化対策や、カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた取り組みについての質問にご回答ください。

問5 「カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の言葉や内容を知っていましたか。あてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 意味を知っており、どのような行動をすればよいか理解している
- 2 意味は知っているが、どのような行動をすればよいかわからない
- 3 言葉としては知っているが、意味はよく理解していない
- 4 初めて知った

問6 個人として取り組んでいることについて、次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 太陽光発電システムを自宅に設置している
- 2 高効率給湯機（エコキュートやエネファームなど）を自宅に設置している
- 3 電気自動車（ハイブリッド車は含まない）や燃料電池自動車を使っている
- 4 ウォームビズ・クールビズ、節電を徹底している
- 5 燃やすごみや古紙などの資源ごみは分別して出している
- 6 リサイクルなど再資源化できる物を買っている

問7 地球温暖化対策や省エネルギー、再生可能エネルギーに対して思うことについて、あてはまる項目を3つまでを選んでください。（○印は3つまで）

- 1 地球温暖化に関する教育（出前講座など）を充実してほしい
- 2 自宅で再生可能エネルギーの電気を買う方法を提供してほしい
- 3 市内に、電気自動車の充電設備をもっと増やしてほしい
- 4 再生可能エネルギー発電所は適正な導入と管理がなされるよう規制してほしい
- 5 市民や事業者が必ず再エネ等を利用するように、義務化してほしい
- 6 新しい技術開発が進めば対策を実施できる
- 7 補助金が増えれば対策を実施できる
- 8 再エネ等の活用促進は、市民や事業者が自主的に行うべきと考える
- 9 地球温暖化への対策は、実施するべきではない

問8 電気自動車について利用したいと思いますか。次の中からあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 利用したいと思います
- 2 利用したいと思わない
- 3 わからない

問9 電気自動車の利用拡大のために必要と思うことについて、次の中からあてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 まちなかや旅行地などでの充電設備
- 2 購入費用が安い
- 3 充電費用が安い
- 4 必要ないと思う
- 5 わからない

問10 いま取り組んでいないことで、今後、取り組みたいと思うことについて、あてはまる項目を3つまでを選んでください。(○印は3つまで)

- 1 二酸化炭素の排出量が少ない商品・サービスを選ぶ
- 2 ごみになる量が少ない商品を選ぶ
- 3 植林や木材製品の利用を広げる取組みに参加・支援する
- 4 再生可能エネルギーで発電した電気を購入する
- 5 断熱性能の高い住宅を選ぶ
- 6 太陽光パネルを設置する
- 7 蓄電池を設置する
- 8 電気自動車に買い換える
- 9 燃料電池自動車に買い換える
- 10 1～9の中にはない

問11 地球温暖化対策として、本市では防災メールを通じて熱中症警戒情報などを配信(4月～10月)しています。熱中症警戒情報の配信利用について、あてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 環境省の熱中症警戒情報等の配信を受け取っている
- 2 市の防災メールで配信を受け取っている
- 3 配信を知っているが、利用していない
- 4 電子メールの防災メールは利用していない
- 5 熱中症警戒情報等が配信されていることを知らない

問12 地球温暖化に対応するために提供してほしい情報について、もっともあてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 世界や日本の地球温暖化の影響や将来の予測
- 2 本市の地球温暖化の影響や将来の予測
- 3 個人が取り組むべき行動
- 4 行政や事業者が実施している事例の公開
- 5 1～4の中にはない

3 ごみ処理についてお聞きします

本市が実施しているごみ処理等の施策について、皆様のご意見を参考とするため、以下に記載する本市の分別区分及び区分毎の収集回数をご確認の上、質問にご回答ください。

【本市の分別区分（10分別）及び収集回数】

- 燃 や す ご み … 1週に2回
- 容器包装プラスチック … 1週に1回
- かん類・ペットボトル … 2週に1回
- び ん 類 … 2週に1回
- 古 紙 類 … 1月に1回
- 燃 や さ ない ご み … 6週に1回
- 小型家電 ・ 金属類 … 6週に1回
- 製品プラスチック … 6週に1回
- 廃 乾 電 池 … 半年に1回
- 大 型 ご み … 個別に有料収集

問13 ごみを分別して出す際に利用している情報を次の項目から選んでください。（複数回答可）

- 1 家庭ごみの収集カレンダー
- 2 家庭ごみの分け方出し方ハンドブック
- 3 ごみ分別アプリ
- 4 市のホームページ（ハンドブックやごみの分別Q&A）
- 5 市の窓口・電話
- 6 チャットボット（市ホームページ）

問14 本市では、ごみを出す袋として、規格の袋（無色透明／70cm×50cm／30ℓ）を指定していますが、現在の規格以外の大きさが必要と思いますか。（○印は1つだけ）

- 1 現在の規格以外の大きさが必要と思う（→ 問15へ）
- 2 現在の規格以外の大きさが必要と思わない（→ 問16へ）
- 3 分からない（→ 問16へ）

問15 【問14で、「1」とお答えした方におうかがいします】

「現在の規格以外の大きさが必要と思う」分別区分について、番号を選んでください。また、必要となるごみ袋の容量（リットル）・形状を全て選んで解答欄に○をつけてください。

必要と思うごみ袋の容量	15ℓ未満		15ℓ		30ℓ		45ℓ		45ℓ超え	
	平袋	取っ手付き	平袋	取っ手付き	平袋	取っ手付き	平袋	取っ手付き	平袋	取っ手付き
(記入例)			○	○	○		○			
1 燃やすごみ										
2 燃やさないごみ										
3 缶・ペットボトル										
4 びん										
5 容器包装プラスチック										
6 製品プラスチック										
7 小型家電・金属類										

問16 ごみ袋の色について、あなたの考えにもっともあてはまるものを選んでください。(○印は1つだけ)

- | |
|-----------------------------------------------------------|
| 1 透明のままでよい
2 半透明にしてほしい
3 不透明にしてほしい
4 色の指定はない方がよい |
|-----------------------------------------------------------|

問17 ごみ袋有料化の導入についてどう思いますか。あてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- | |
|--------------------------------------------------------------------|
| 1 導入すべき
2 どちらかといえば導入してもよい
3 どちらかといえば導入しない方がよい
4 導入すべきではない |
|--------------------------------------------------------------------|

問18 まだ食べられるのに廃棄される食品廃棄物（以下、食品ロス）の削減に向けて、社会的関心が高まりを見せています。あなたの家庭生活の中で食品ロスは主にどのようなときに発生していますか。廃棄量が特に多い項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 賞味期限・消費期限が過ぎた食品ロス
- 2 保存方法の不備により腐敗やカビ等が発生した食品ロス
- 3 調理の際の過剰切除により発生した食品ロス
- 4 食べ残しで発生した食品ロス
- 5 その他

問19 家庭や日常生活の中で発生する食品ロスについて、どのように考えていますか。あてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 もったいないことなので、出来るだけ削減しようと考えている
- 2 もったいないことだと思うが、削減方法がわからない
- 3 故意に発生するものではないので、ある程度の食品ロスは仕方がない
- 4 食品ロスについて考えたことはない
- 5 その他

問20 家庭から出る生ごみ（食品ロスを含む）をどのように処理していますか。もっとも頻度の高い処理方法を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 そのまま燃やすごみとして捨てている
- 2 水切りして減量してから燃やすごみとして捨てている
- 3 水切り以外の方法（家庭用生ごみ処理機等）で減量して燃やすごみとして捨てる
- 4 堆肥化するなど再利用している
- 5 その他

問21 本市では、水分を多く含み、焼却処理に多額の費用を要する生ごみ（食品ロスを含む）の減量化と再資源化を推進するために、家庭用生ごみ処理機やコンポストの購入者に対して補助金を交付するなど、その普及に取り組んでいます。この取り組みについてどのように思いますか。もっともあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 とても必要なことであり、既に自ら使用している
- 2 とても必要なことであり、自ら購入し使用することを検討している
- 3 管理が面倒なため、自らが購入し使用することはない
- 4 機器が高価なため、自らが購入し使用することはない
- 5 どちらかといえば必要がない

問22 地域のスーパー等の店頭などで独自に行われている資源ごみ（古紙やペットボトルなど）の回収を利用していますか。あてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 よく利用している（月1回以上）（→ 問23へ）
- 2 ときどき利用している（月1回未満）（→ 問23へ）
- 3 全く利用していない（→ 問25へ）

問23 〔問22で、「1」または「2」利用すると答えた方へ質問です〕

地域のスーパー等の店頭などで独自に行われている資源ごみの回収において、主に利用する資源ごみは何ですか。利用頻度が多い項目を2つまで選んでください。（○印は2つまで）

- 1 古紙類（新聞紙や牛乳パックなど）
- 2 かん類（アルミ缶やスチール缶）
- 3 ペットボトル
- 4 プラスチック類（商品トレーやパックなど）
- 5 その他

問24 〔問22で、「1」または「2」利用すると答えた方へ質問です〕

地域のスーパー等の店頭などで独自に行われている資源ごみの回収を利用する理由について、あてはまる項目を選んでください。（○印は2つまで）

- 1 ごみを出したい時に出すことができ便利だから
- 2 市のごみ回収頻度が低いから
- 3 急ぎょ大量のごみが発生したから
- 4 ポイントなどのメリットがあるから
- 5 その他

問25 あなたが「取り組んでいる」又は「これなら取り組める」と思う食品ロス削減の取組みについて、あてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 定期的に冷蔵庫の中などをチェックして賞味期限・消費期限（以下「期限」）が迫っている食品や傷みやすい食品がないか確認する
- 2 買い物をするときはリストを作って必要以上に買いすぎないようにする
- 3 スーパーなどでは同じ商品が陳列されていても店で廃棄されないように期限が近いものを購入する
- 4 家庭にある食材を無駄なく調理する
- 5 料理を残さず食べきる
- 6 期限内ではあるが使う予定のない食品（缶詰など）を必要とするところへ寄付する
- 7 外食の際には食べきれる量を注文する

問26 フードドライブとは、各家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめて、食べ物を必要とされている方のもとに届ける取組です。

あなたは、どのような場所でフードドライブが実施されていたら、食品を持ち寄りやすいと思いますか。あてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 イベント会場（祭りやスポーツ観戦など）
- 2 スーパーなどの小売店舗
- 3 職場
- 4 公共施設（市役所本本庁舎及び支所・クリンピーの家など）

4 不法投棄についてお聞きします

問27 市では、不法投棄を防止するため、各種事業を実施しています。より効果をあげるためにはどの事業に重点を置いて実施すべきだと思いますか。次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 不法投棄監視員や産業廃棄物適正処理監視指導員（警察OB）などによる監視体制の強化
- 2 夜間・早朝などの不法投棄防止パトロールの実施
- 3 不法投棄を防止するための地区活動等に対する資材交付等の支援
- 4 市民のボランティアによる自発的なパトロール等への支援
- 5 不法投棄常習地区への不法投棄防止監視カメラの設置
- 6 不法投棄禁止を周知するための街頭や広報誌、市ホームページ等での啓発事業
- 7 その他（)

問28 市では、不法投棄をより効果的に防止するため、行政と地区住民等との協働作業が不可欠と考え、平成20年度から、不法投棄防止の活動を行う団体等に対し、その用に供する資材等を交付する事業を実施しています。

不法投棄の防止に効果的と思われる資材等はどのようなものと思いますか。次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 チェーン
- 2 ロープ
- 3 立入禁止テープ
- 4 ネット
- 5 不法投棄防止啓発看板
- 6 ダミー鳥居
- 7 ダミー監視カメラ
- 8 センサーライト
- 9 その他（)

5 自然との共生についてお聞きします

自然環境や生物多様性の保全のためには市民の皆様の理解が欠かせません。
このため、市では、自然との共生を進め、自然環境や生物多様性への理解の促進・普及啓発のため、自然探訪イベントの開催や、身の回りの野生生物の生息状況の調査等に取り組んでいます。以下、これらの取組みについての質問にご回答ください。

問29 本市が実施する自然体験型イベント（自然探訪会、磯の生き物観察会等）に参加することへのあなたの考えについて、次の中からあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 継続して参加したい
- 2 参加してみたい
- 3 参加したことがあるが、今後は参加するつもりはない
- 4 興味はあるが、参加したことがない
- 5 知っているが、参加するつもりはない
- 6 イベントがあること初めて知った

問30 本市が実施する「野生生物生息生育状況調査（いわき市生き物調査）」に参加することへのあなたの考えについて、次の中からあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 参加したことがある
- 2 調査時期や回答方法がわからなかったため参加できなかった
- 3 調査がわかりにくい、または難しいため参加しなかった
- 4 参加するつもりはない
- 5 調査があることを初めて知った

問31 自然との共生のために、市の取組みで必要と考えるものについて、次の中からもっともあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 自然体験イベント・環境教育の充実
- 2 野生動植物の調査の継続・充実
- 3 鳥獣被害の防止対策の充実
- 4 外来生物の未然防止・防除
- 5 森林、河川を自然のままにする
- 6 1～5の中にはない

6 市民の皆様の取組みについてお聞きします

問32 いわき市環境基本計画（第三次）に、「市民に期待される役割」として示している各環境施策に関連して、あなたが取り組んでいることについて、「①取り組んでいる内容」から選んで番号に○をつけてください。（複数選択可）
また、あなたが今後必要性が高いと思う取組みについては、基本目標ごとに「②必要性」の欄に3つまで選んで、その番号を書いてください。

基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち【低炭素】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
次世代エネルギー社会の構築	1 太陽光発電など、再生可能エネルギーを利用した機器を導入する 2 再生可能エネルギーに関する学習・体験施設等を積極的に利用する
徹底した省エネルギーの推進	3 HEMS（家庭で使うエネルギーを節約するためのシステム）などで、家庭におけるエネルギー消費状況を把握する 4 不用な照明を消す、衣類による体温調節をする、冷蔵庫の詰めすぎを避けるなど、無駄なエネルギーの消費を削減する 5 国産品や地場産品など、輸送エネルギーの消費が少ない商品を選択する 6 エネルギー効率が高い住宅の新築や改修、機器の導入を検討する 7 近場への移動には徒歩や自転車を利用し、遠出をする際には公共交通機関を積極的に利用する
気候変動への対応	8 天気予報や防災情報等の確認、ハザードマップや避難経路の確認により、気象災害に備え身を守る準備をする 9 こまめな水分補給や適切なエアコンの使用により熱中症を予防する
	② 必要性（上の1～9から、3つまで選んでください）

基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち【循環】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
ごみ減量の更なる推進と循環型社会の確立	1 詰替えや充電、長期間の使用が可能な商品、またはリサイクル商品を積極的に購入する 2 買い物の際には、過剰包装を断る・マイバッグを使用する 3 道具などは、修理や再使用して、長期間使用する 4 リサイクルショップやフリーマーケットを利用する 5 食材購入は適量とし、食べきれぬ量だけ調理する 6 生ごみの水切りを徹底し、なるべく堆肥化する 7 古紙、ビン、プラスチック、廃油などの資源回収や分別収集に参加する 8 冷蔵庫内の在庫管理をして、適量の購入に努める
廃棄物の適正処理	9 ごみの分別を徹底する 10 大型ごみや家電リサイクル対象品は、決められた手続きで処理する 11 除草や剪定をした際には、なるべく堆肥化するなどで再利用する 12 野外焼却しない
まちの美化と不法投棄の防止	13 市民総ぐるみ運動など、地域の美化活動等に積極的に参加する 14 ポイ捨ては絶対にしない・させない、また、見つけたごみは拾い、ごみを捨てられない環境をつくる 15 ごみ集積所の利用や管理を適正に行う 16 所有している山林や空き地に、不法投棄されないよう自衛手段を講じる
	② 必要性（上の1～16から、3つまで選んでください）

基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを楽しむまち【共生】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
生物多様性への理解の促進	1 身近な動植物等に興味を持ち、むやみに採取したり傷をつけたりしない 2 外来生物等を遺棄したり、逃がしたりしない 3 所有地や地域における外来種の生息・生育状況の把握や防除に努める
生物多様性の確保	4 地域の自然や公園等、身近な緑を大切にする 5 地域における森林・農地・河川等の保全活動等に積極的に参加する 6 緑のカーテンや花壇の設置など、生き物が生息・生育できる環境の確保に努める 7 認証など生物多様性に関する認証を受けた商品の積極的な購入や、使い捨てプラスチック製品をなるべく購入しないよう努める 8 化学肥料や農薬の使用を低減し、環境に配慮した地元食材を購入する 9 自然を楽しむ際にはマナーを守る 10 野生鳥獣への自衛手段を積極的に講じる
自然とのふれあいの機会の創出	11 地域、学校等を通じ、身近な環境について学ぶ 12 自然観察会や自然体験活動等に積極的に参加し、山や河川、海等の自然とのつきあい方を学ぶ 13 自然体験施設等を積極的に利用する 14 緑のカーテンや花壇の設置など、自然とふれあう空間の形成に努める 15 地域における自然環境資源の価値を再認識し、観光振興や地域振興に持続可能な形で活用する方法を考え、保全活動やガイドなどで積極的に関わる
	② 必要性（上の1～15から、3つまで選んでください）

基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち【安全・快適】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
大気・水等の保全	1 排水ネットの利用や合成洗剤の利用の削減、油汚れの拭き取りなど、生活排水の環境負荷低減に努める 2 公共下水道や農業集落排水処理施設が整備されない地域では、合併処理処理浄化槽を導入し、適切な管理を行うことにより、生活排水による水環境への負荷を減らす
自然災害への対応	3 自らの安全は自ら守るとの防災意識を持ち、平常時より災害への備えを心がける 4 太陽光発電や蓄電システムなどの再生可能エネルギー利用機器の導入に努める 5 学習・体験施設などを積極的に利用し、再生可能エネルギーへの理解向上に努める
放射性物質への対応	6 放射線に対する正しい理解に努める
	② 必要性（上の1～6から、3つまで選んでください）

7 市が実施している環境施策についてお聞きします

- 問33 市が実施している環境施策について、
 ①現状の満足度（現状について、どの程度満足しているか。）
 ②今後の重要度（今後、いわき市にどの程度重要か。）
 を、それぞれ1つ選んで番号に○をつけてください。

<参考 回答記載例>

①現状の満足度	②今後の重要度
5 4 3 2 1 満足 どちらでもない 不満 	5 4 3 2 1 高い どちらでもない 低い

基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち【低炭素】

1 次世代エネルギー社会の構築		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
5 4 3 2 1 満足 どちらでもない 不満 	◇再生可能エネルギーの利用に対する普及啓発 ◇環境負荷の少ないエネルギーを活用する取組の支援 ◇災害時に強く環境負荷の少ないまちづくりに向けた取組の推進 など	5 4 3 2 1 高い どちらでもない 低い
2 徹底した省エネルギーの推進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
5 4 3 2 1 満足 どちらでもない 不満 	◇省エネルギー関連機器の普及啓発 ◇クリーンエネルギー自動車の導入促進 ◇鉄道、バスなどの公共交通機関の利用促進 など	5 4 3 2 1 高い どちらでもない 低い
3 気候変動への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
5 4 3 2 1 満足 どちらでもない 不満 	◇熱中症に関する注意喚起やクールシェアスポットの提供などの情報発信 ◇市民の防災意識の高揚や自主防災組織の強化支援 など	5 4 3 2 1 高い どちらでもない 低い
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち【循環】

1 ごみ減量の更なる推進と循環型社会の確立		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇3Rの推進 ◇食品ロス対策 ◇プラスチック排出抑制対策 など	
2 廃棄物の適正処理		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇一般廃棄物の適正処理 ◇産業廃棄物の適正処理 など	
3 まちの美化と不法投棄の防止		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇まちの美化や環境美化に対するモラルの向上 ◇不法投棄に対する監視強化 など	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち【共生】

1 生物多様性への理解の促進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇環境教育、自然環境調査の実施 ◇希少動植物の保全 ◇生態系被害防止外来種への対応 など	
2 生物多様性の確保		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇森林・農地・河川等の保全 ◇緑地の保全と緑化の推進 ◇鳥獣被害への対応 など	
3 自然とのふれあいの機会の創出		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇人と自然のふれあいの充実 ◇公園・緑地の整備と管理の推進 など	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち【安全・快適】

1 大気・水等の保全		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇大気・水環境等の監視の継続 ◇発生源対策 ◇生活排水対策の推進 など 	
2 自然災害への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民の防災意識の高揚や自主防災組織の強化支援 ◇分散型エネルギーによる災害に強いまちづくり など 	
3 放射性物質への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇状況に応じた除染 ◇空間線量モニタリング など 	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標5 みんなで環境を守り、創造するまち【支える仕組み】

1 環境保全活動の促進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民団体などの主体的な環境保全活動を支援 ◇事業者が実施する環境保全活動への支援 ◇体験型環境学習の機会拡大 など 	
2 協働による環境保全		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民団体など各主体との協働・連携 ◇環境保全課有働を行う意欲を高めるための普及啓発 ◇専門機関の連携・活用 など 	
3 市の率先的な活動の実施		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇クールビズやウォームビズなどの省エネルギー対策の実施 ◇低公害車の導入 ◇公共施設への再生可能エネルギー利用機器の導入 など 	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

以上で、アンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

環境に関するアンケート調査 へのご協力について

日ごろ、いわき市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

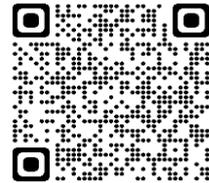
本市では、「人と自然が共生するまち 循環都市いわき」の実現に向けた取組みの指針となる「市環境基本計画」を定め、これに基づき各種施策を進めております。

現在、2026（令和8）年度から現行のいわき市環境基本計画（第三次）を一部改定するための準備を進めており、事業者の皆様への環境に対する意識や満足度、環境保全に関する取組みなどについて、計画改定の参考とさせていただきます。今般、アンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところお手数をおかけいたしますが、本調査へのご協力をお願いいたします。

令和6年12月 いわき市

- いわき市環境基本計画（第三次）については、
 - ・市ホームページから「環境基本計画」で検索
 - ・または、右のQRコードを読み取り市ホームページからご覧いただけます。



◆ ご記入にあたってのお願い ◆

- 1 ご回答にあたっては、**無記名**でご回答ください。返信用封筒も同様です。
- 2 ご回答は、この調査票に直接ご記入ください。
- 3 ご記入後は、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、令和6年12月27日(金)までに郵便ポストへ投函してください。（切手は不要です。）

※ 本調査は、市内事業者から、500社を無作為に選ばせていただき、お送りしています。

※ ご回答いただいた内容は、事業者を特定して利用することはありません。

※ 本調査について、ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

【 お問い合わせ先 】

いわき市 生活環境部 環境企画課 環境企画係
電話：0246（22）7528（直通）

1 貴社ご自身のことについておたずねします

回答は、番号に○をつけてください

問1 貴社の業種（主たる事業）についておたずねします。

- | | | |
|----------------------|----------------|-----------------|
| 1 農業・林業 | 2 漁業 | 3 鉱業・採石業・砂利採取業 |
| 4 建設業 | 5 製造業 | 6 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 7 情報通信業 | 8 運輸業・郵便業 | 9 卸売業、小売業 |
| 10 金融・保険業 | 11 不動産業、物品賃貸業 | |
| 12 学術研究、専門・技術サービス業 | 13 宿泊業、飲食サービス業 | |
| 14 生活関連サービス業、娯楽業 | 15 教育、学習支援業 | |
| 16 医療、福祉 | 17 複合サービス事業 | |
| 18 サービス業（他に分類されないもの） | 19 その他 | |

問2 貴社の従業員数（パート、アルバイトを含む。）についておたずねします。

- | | | |
|-----------|-----------|-------------|
| 1 4人以下 | 2 5人～9人 | 3 10人～29人 |
| 4 30人～49人 | 5 50人～99人 | 6 100人～299人 |
| 7 300人以上 | | |

問3 貴社のいわき市内での操業年数についておたずねします。

- | | | |
|-------------|-----------|------------|
| 1 1年未満 | 2 1年～3年未満 | 3 3年～10年未満 |
| 4 10年～30年未満 | 5 30年以上 | |

問4 貴社の所在地（複数の事業場の場合は、市内の最大拠点）についておたずねします。

- | | | | | |
|-------|-------|-----------|------|-------|
| 1 平 | 2 小名浜 | 3 勿来 | 4 常磐 | 5 内郷 |
| 6 四倉 | 7 遠野 | 8 小川 | 9 好間 | 10 三和 |
| 11 田人 | 12 川前 | 13 久之浜・大久 | | |

カーボンニュートラル賛同団体

本市は、令和4年11月官民で構成する市脱炭素社会推進パートナーシップ会議を設立し、市全体が一体となって2050年までに脱炭素社会を実現する想いと決意を市内外に表明するため、『いわき市カーボンニュートラル宣言』を行いました。

気候変動に伴い増加する自然災害などの影響から私たちの大切な生命や暮らしを守るとともに、将来世代にこのふるさとを繋いでいくため、本宣言の趣旨に賛同し、小さなことからでも、地球温暖化対策に取り組んでいただける団体を広く募集しています。



2 地球温暖化対策についてお聞きします

地球温暖化は市民にとって解決しなければならない課題であるとして、いわき市では、2050年に温室効果ガス排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）を目指し、2030年度に温室効果ガスを2013年度から50%削減することを目標としています。

以下、地球温暖化対策や、カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた取組みについての質問にご回答ください。

問5 「カーボンニュートラル」「脱炭素社会」の言葉や内容を知っていましたか。あてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 意味を知っており、どのような行動をすればよいか理解している
- 2 意味は知っているが、どのような行動をすればよいかわからない
- 3 言葉としては知っているが、意味はよく理解していない
- 4 初めて知った

問6 事業者として、カーボンニュートラル社会の実現に向けて、取り組んでいることについて、次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 事業所の電力使用のための太陽光発電システムを設置した
- 2 事業活動の温室効果ガス（または二酸化炭素）排出量を算出している
- 3 電気自動車（ハイブリッド車は含まない）や燃料電池自動車を使っている
- 4 社員向けの地球温暖化対策に関する研修を実施している
- 5 事業所内の省エネ診断を実施した
- 6 LED照明など設備等の効率化を図った
- 7 二酸化炭素の排出量削減に向けて計画を策定した
- 8 物品の購入の基準として、環境配慮方針を定めている
- 9 ISOなどの国際規格を取得した

問7 事業者として、地球温暖化対策や省エネルギー、再生可能エネルギーに対して思うことについて、あてはまる項目を3つまでを選んでください。（○印は3つまで）

- 1 社員向けの地球温暖化対策に関する出前講座を受講したい
- 2 再生可能エネルギーの電気を買う方法を提供してほしい
- 3 市内に、電気自動車の充電設備をもっと増やしてほしい
- 4 再生可能エネルギー発電所は適正な導入と管理がなされるよう規制してほしい
- 5 市民や事業者が必ず再エネ等を利用するように、義務化してほしい
- 6 新しい技術開発が進めば対策を実施できる
- 7 補助金が増えれば対策を実施できる
- 8 事業活動の二酸化炭素排出量を把握する方法について支援してほしい
- 9 事業活動の二酸化炭素排出量を減らす方法について支援してほしい
- 10 再エネ等の活用促進は、市民や事業者が自主的に行うべきと考える
- 11 地球温暖化への対策は、実施するべきではない

問8 いわき市内で発電される再生可能エネルギーの電気を利用したいと思いますか。次の中からもっともあてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 電気単価が高くても利用したい
- 2 電気単価が安ければ利用したい
- 3 電力供給の不安がなければ利用したい
- 4 すでに再生可能エネルギーの電気を利用している
- 5 利用したいと思わない

問9 いま取り組んでいないことで、今後、取り組みたいと思うことについて、あてはまる項目を3つまでを選んでください。(○印は3つまで)

- 1 二酸化炭素の排出量が少ない商品・サービスを選ぶ
- 2 ごみになる量が少ない商品を選ぶ
- 3 植林や木材製品の利用を広げる取組みに参加・支援する
- 4 再生可能エネルギーで発電した電気を購入する
- 5 事業場・事務所は、断熱など省エネルギー効果が高い建物にする
- 6 太陽光パネルを設置する
- 7 蓄電池を設置する
- 8 電気自動車に買い換える
- 9 燃料電池自動車に買い換える
- 10 ペロブスカイト太陽電池など次世代エネルギーを取り入れる
- 11 市内で発電された再生可能エネルギー電気を購入する(再エネの地産地消)
- 12 1~11の中にはない

問10 地球温暖化対策として、本市では防災メールを通じて熱中症警戒情報などを配信しています。熱中症警戒情報の配信利用について、あてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 環境省の熱中症警戒情報等の配信を受け取っている
- 2 市の防災メールで配信を受け取っている
- 3 配信を知っているが、利用していない
- 4 電子メールの防災メールは利用していない
- 5 熱中症警戒情報等が配信されていることを知らない

問11 地球温暖化に対応するために提供してほしい情報について、もっともあてはまる項目を選んでください。(○印は1つだけ)

- 1 世界や日本の地球温暖化の影響や将来の予測
- 2 本市の地球温暖化の影響や将来の予測
- 3 個人が取り組むべき行動
- 4 行政や事業者が実施している事例の公開
- 5 1~4の中にはない

3 ごみ処理についてお聞きします

問12 貴社から発生する事業系一般廃棄物はどのようなものがありますか。該当する項目全てを選択してください。（複数回答可）

- 1 リサイクルできない汚れがついた紙
- 2 お弁当食べ残しや茶殻等、飲食業における食品残さ、栽培終了後の作物残さ等の生ごみ
- 3 産業廃棄物に該当しない木くずや紙くず
- 4 機密文書等を含む紙の廃棄書類
- 5 その他（)

問13 貴社から発生する事業系一般廃棄物をどのように処理していますか。該当する項目全てを選択してください。（複数回答可）

- 1 一般廃棄物収集運搬許可業者に収集運搬を依頼している（→ 問14へ）
- 2 一般廃棄物処分業者に直接搬入している（→ 問14へ）
- 3 市の一般廃棄物焼却施設（南部清掃センター）へ直接搬入している（→ 問14へ）
- 4 事業用ごみ袋を使って地区内のごみ集積所に排出している（→ 問15へ）
- 5 市規格のごみ袋を使って地区内のごみ集積所に排出している（→ 問15へ）
- 6 その他（)

問14（問12で「1」、「2」または「3」を選択した事業者にかがいます）
貴社の事業系一般廃棄物の処理量を教えてください。（○印は1つだけ）

- 1 把握していない
- 2 把握している（おおよその量：1年あたり約 kg）

問15 貴社で発生する生ごみについて、発生量を把握していれば教えてください。（○印は1つだけ）

- 1 生ごみを排出していない
- 2 他の事業系一般廃棄物と併せて処理しているので把握していない
- 3 主に排出するのは生ごみなので把握している（おおよその量：1年あたり約 kg）

問16 水分を多く含み、焼却処理に多額の費用を要する生ごみに対しては、堆肥化して地域内で循環させる仕組みづくりなどが国内で検証・実施されていますが、生ごみだけを分別排出して地域内で循環させる仕組みづくりについてどう思いますか。もっともあてはまる項目を選んでください。（○印は1つだけ）

- 1 良い取り組みであり、既に実施している
- 2 良い取り組みだが、生ごみだけの分別は大変なため対応できない
- 3 良い取り組みだが、生ごみの引き受け先が分からないため対応できない
- 4 良い取り組みだが、コスト費用がかかるため対応できない
- 5 良い取り組みとは思わない（理由：)
- 6 生ごみが発生しない業なので分からない

問17 まだ食べられるのに廃棄される食品廃棄物（以下、食品ロス）の削減に向けて、社会的議論が高まりを見せています。貴社が、事業活動に伴って発生する食品ロス削減に向け、取り組まれていることがあれば教えてください。（自由回答）

問18 食品ロスの削減に向け、行政が取り組むべきだと思う項目をお答えください。（複数回答可）

- 1 食品ロス削減に向けた風潮を高めるため、広報や啓発活動を行う
 - 2 不要な人から必要な人への流れを支援するため、フードバンク等の仕組みと連携する
 - 3 その他

問19 「市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」では、家庭系廃棄物の処理に支障がない限りにおいて、市は事業系一般廃棄物を処理することができると定めていますが、これを踏まえて、貴社では、事業系一般廃棄物の発生を抑制する取り組みを行っていますか。もっともあてはまる状況を選んでください。（○印は1つだけ）
なお、「1」及び「2」を選択した場合は、それぞれの主な内容を記入してください。

- 1 取り組んでいる
(主な内容：)

 - 2 今後、取り組むことを具体的に計画している
(主な内容：)

 - 3 全く取り組んでいない（今後、取り組む予定もない）

4 不法投棄についてお聞きします

問20 市では、不法投棄を防止するため、各種事業を実施しています。より効果をあげるためにはどの事業に重点を置いて実施すべきだと思いますか。次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 不法投棄監視員や産業廃棄物適正処理監視指導員（警察OB）などによる監視体制の強化
- 2 夜間・早朝などの不法投棄防止パトロールの実施
- 3 不法投棄を防止するための地区活動等に対する資材交付等の支援
- 4 市民のボランティアによる自発的なパトロール等への支援
- 5 不法投棄常習地区への不法投棄防止監視カメラの設置
- 6 不法投棄禁止を周知するための街頭や広報誌、市ホームページ等での啓発事業
- 7 その他（)

問21 市では、不法投棄をより効果的に防止するため、行政と地区住民等との協働作業が不可欠と考え、平成20年度から、不法投棄防止の活動を行う団体等に対し、その用に供する資材等を交付する事業を実施しています。

不法投棄の防止に効果的と思われる資材等はどのようなものと思いますか。次の中からあてはまる項目を選んでください。（複数選択可）

- 1 チェーン
- 2 ロープ
- 3 立入禁止テープ
- 4 ネット
- 5 不法投棄防止啓発看板
- 6 ダミー鳥居
- 7 ダミー監視カメラ
- 8 センサーライト
- 9 その他（)

5 事業者の皆様の取組みについてお聞きします

- 問22 いわき市環境基本計画（第三次）に、「事業者に期待される役割」として示している各環境施策に関連して、貴社が取り組んでいることについて、「①取り組んでいる内容」から選んで番号に○をつけてください。（複数選択可）
また、貴社が今後必要性が高いと思う取組みについて、基本目標ごとに「②必要性」の欄に3つまで選んで、その番号を書いてください。

基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち【低炭素】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
次世代エネルギー社会の構築	1 再生可能エネルギーを利用した機器の導入、研究、開発を進める 2 再生可能エネルギーを利用した機器等の販売価格の低減に努める 3 再生可能エネルギー発電施設の整備・運用においては、安全・安心を確保するとともに、地域との共生に努める 4 再生可能エネルギー発電施設等の見学会を積極的に実施するなど、再生可能エネルギーの普及啓発に努める
徹底した省エネルギーの推進	5 ISO14001やエコアクション21などの環境マネジメントシステムを導入し、自らの環境負荷を適切に把握する 6 クールビズ、ウォームビズを積極的に推進し、なるべくエネルギーを消費しない方法を選択する 7 照明やOA機器、冷暖房などの管理を適切に行い、不要なエネルギー消費を削減する 8 商品などの製造工程における省エネルギー化を進める 9 テレワークやリモート会議の導入に取り組む
気候変動への対応	10 農作物の品質低下を防ぐため高温耐性品種の開発や普及を進める 11 洪水や気象災害などの気候変動の影響を踏まえたBCP（事業継続計画）を策定する 12 従業員の安全や健康を確保するため、気象災害や熱中症などへの対応を積極的に進める
	② 必要性（上の1～12から、3つまで選んでください）

基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち【循環】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
ごみ減量の更なる推進と循環型社会の確立	1 廃棄物の発生抑制、再使用、再生利用、分別を徹底する 2 過剰包装を抑えるとともに、マイバッグの利用を積極的に推奨する 3 備品などはできるだけ長く使用し、購入する際は再使用や再生利用が可能なリサイクル商品を選ぶ 4 製品開発においては、再使用や再生利用、分別処理を考慮するとともに、長期間の使用が可能となるよう修理体制を充実させる 5 業務上排出される生ごみなどの堆肥化などを検討する
廃棄物の適正処理	6 廃棄物の処理は法令などを遵守し、野外焼却や不適切な保管は行わない 7 産業廃棄物の処理は産業廃棄物管理票制度に基づき、処理経過を明確にする 8 処理施設は、耐用年数等を考慮し、適切な計画に基づいて運用する
まちの美化と不法投棄の防止	9 事業所周辺の美化活動などを積極的に行う 10 地域の美化活動などに積極的に参加し、連携を図る 11 土地の管理は適正に行い、不法投棄されない環境づくりに努める
	② 必要性（上の1～11から、3つまで選んでください）

基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち【共生】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
生物多様性への理解の促進	1 敷地内及びその周辺における外来種の生息・生育状況の把握や防除に努め、植栽等においては、在来植物への影響を考慮する
生物多様性の確保	2 化学肥料や農薬の使用をできるだけ減らすなど、土壌等への環境負荷を低減する 3 事故等による環境への影響を最小限に抑えるため、危機管理体制を充実させる 4 敷地内の緑地や所有する林地等は、間伐等を行うなど、適切な管理に努め、また、野生動植物の生息・生育状況等の把握に努める 5 開発等は法令等の遵守はもとより、なるべく環境負荷の少ない工法等を選択する 6 地域における森林・農地・河川等の保全活動等に積極的に参加する
自然とのふれあいの機会の創出	7 従業員やその家族が自然に親しむ機会が得られるよう配慮する 8 敷地内の緑化、緑のカーテンやビオトープの設置など、自然とふれあう空間形成に努める
	② 必要性（上の1～8から、3つまで選んでください）

基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち【安全・快適】

施策	① 取り組んでいる内容（番号に○ 複数選択可）
大気・水等の保全	1 汚染物質の関連法令等を遵守するとともに、処理施設等の適切な整備・管理を行う 2 公害防止協定等に基づき、汚染物質等の排出削減に努める
自然災害への対応	3 防災体制の整備や防災訓練を実施するなど、従業員や利用者等の安全を確保する 4 災害時の影響を踏まえたBCP（事業継続計画）を策定する 5 地域内での経済循環が生まれる形での再生可能エネルギーの導入に努める
放射性物質への対応	6 放射線に対する正しい理解に努める
	② 必要性（上の1～6から、3つまで選んでください）

6 市が実施している環境施策についてお聞きします

- 問23 市が実施している環境施策について、
 ①現状の満足度（現状について、どの程度満足しているか。）
 ②今後の重要度（今後、いわき市にどの程度重要か。）
 を、それぞれ1つ選んで番号に○をつけてください。

<参考 回答記載例>

①現状の満足度	②今後の重要度

基本目標1 気候変動を抑え、備えるまち【低炭素】

1 次世代エネルギー社会の構築		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇再生可能エネルギーの利用に対する普及啓発 ◇環境負荷の少ないエネルギーを活用する取組の支援 ◇災害時に強く環境負荷の少ないまちづくりに向けた取組の推進 など	
2 徹底した省エネルギーの推進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇省エネルギー関連機器の普及啓発 ◇クリーンエネルギー自動車の導入促進 ◇鉄道、バスなどの公共交通機関の利用促進 など	
3 気候変動への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇熱中症に関する注意喚起やクールシェアスポットの提供などの情報発信 ◇市民の防災意識の高揚や自主防災組織の強化支援 など	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標2 地域内で有効に資源が循環するまち【循環】

1 ごみ減量の更なる推進と循環型社会の確立		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇3Rの推進 ◇食品ロス対策 ◇プラスチック排出抑制対策 など	
2 廃棄物の適正処理		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇一般廃棄物の適正処理 ◇産業廃棄物の適正処理 など	
3 まちの美化と不法投棄の防止		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇まちの美化や環境美化に対するモラルの向上 ◇不法投棄に対する監視強化 など	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標3 生き物の多様性を守り、自然の恵みを享受できるまち【共生】

1 生物多様性への理解の促進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇環境教育、自然環境調査の実施 ◇希少動植物の保全 ◇生態系被害防止外来種への対応 など	
2 生物多様性の確保		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇森林・農地・河川等の保全 ◇緑地の保全と緑化の推進 ◇鳥獣被害への対応 など	
3 自然とのふれあいの機会の創出		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	◇人と自然のふれあいの充実 ◇公園・緑地の整備と管理の推進 など	
上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）		

基本目標4 生活環境を保全し、快適に暮らせるまち【安全・快適】

1 大気・水等の保全		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇大気・水環境等の監視の継続 ◇発生源対策 ◇生活排水対策の推進 など 	
2 自然災害への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民の防災意識の高揚や自主防災組織の強化支援 ◇分散型エネルギーによる災害に強いまちづくり など 	
3 放射性物質への対応		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇状況に応じた除染 ◇空間線量モニタリング など 	
<p>上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）</p>		

基本目標5 みんなで環境を守り、創造するまち【支える仕組み】

1 環境保全活動の促進		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民団体などの主体的な環境保全活動を支援 ◇事業者が実施する環境保全活動への支援 ◇体験型環境学習の機会拡大 など 	
2 協働による環境保全		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇市民団体など各主体との協働・連携 ◇環境保全課有働を行う意欲を高めるための普及啓発 ◇専門機関の連携・活用 など 	
3 市の率先的な活動の実施		
①現状の満足度	項目	②今後の重要度
	<ul style="list-style-type: none"> ◇クールビズやウォームビズなどの省エネルギー対策の実施 ◇低公害車の導入 ◇公共施設への再生可能エネルギー利用機器の導入 など 	
<p>上記項目のほか、今後、いわき市に必要な取り組みや視点、意見等をご記入ください。（自由回答）</p>		

以上で、アンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。